

ふるさとを愛し、夢を育み、子どもが主役の楽しい学校の創造

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyou

Elementary School

令和6年12月16日



文責：田中善久



大正っ子

大正小学校ならではの特色のある教育活動

大人・職業への憧れ・将来の夢や希望を育む「大正YUME育」(6年生)

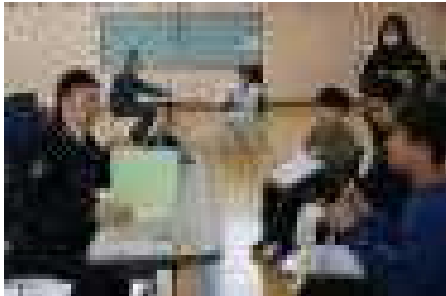
夢や希望を持って将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計するためにも小学校段階からキャリア教育に取り組む必要があります。そこで本校では、これまでのキャリア教育に加えて6年生で新たに大正YUME育と名付けた「中学生や大人、社会人、職業への憧れや期待」を育てるための学習活動を昨年度より行っております。

12月11日(水)大正地区を中心とした9職業12名の職業人を招き、大人(社会人)に対する憧れをもつとともに、今後の学校生活や社会生活に対する期待感と意欲を高めることを目的とした授業を行いました。児童3人ずつのグループで、各職業人のブースで質問をして回りました。9職業すべて回るため、各ブース3分程度でしたが、各職業のやりがいやそのために必要なキャリアなどについて聞くことができました。愛国小の6年生3名も参加し、一緒に楽しく学ぶことができました。



写真
右から

- シェフ
- ホテルマン
- 郵便局2
- 保育士
- 警察官
- 消防士
- JA職員
- タクシー
- 運転手3
- 大工



大正駐在所の岡元巡査部長は山岳救助隊のことについても教えてくれました!



大正交通からは、道見社長、道見専務、早川さんの3名が来てくれました。タクシー運転手のやりがいや喜びについて語ってくれました!



大正郵便局からは加納局長と久保課長代理が来てくれ、郵便局業務についてわかりやすく教えてくれました!

仕事着・制服姿で生き生き語ってくれ、子供たちは憧れをもったことでしょう。ご協力に感謝致します!

収穫野菜を調理 シェフから学ぶ「大正JAGA育」(5年生)



12月5日(木)5年生が調理学習を行いました。じゃがまる農園で育て収穫したカボチャとビートを使用し、スイーツ作りに挑戦しました。昨年度よりお世話になっている中札内村のフェリエンドルフのレストランシェフ阿坂鷹文さん(6年生大正YUME育にも来てくれました)がレシピを考え、下ごしらえをしてくれ、当日はやさしく教えてくれました。おかげでスムーズに調理が進み子供たちはすっかりパティシエ気分!おいしいカボチャシュークリームが完成しました。畑でとれた作物が、このような過程でおいしい食べ物となり、笑顔を作っていくという大切なことを学ぶことができました。これぞ「大正JAGA育」という取組でした。“一次産業が人々の笑顔をつくる”それが実証され体感できました。



広瀬教育長と西本市議も授業見学し、児童とともに試食してくださいました。

ヨサコイソーラン出前授業(4年生)

11月27日(水)4年生の出前授業で、ヨサコイチーム「エクスクラメーション」が来校し指導してくれました。

踊とわ
れとわ
れず
れず
まも
か
し
上
の
手
時
に
間
で



七中エリア教育講演会

12月6日(水)18時30分より七中エリア教育講演会が行われ、職員、PTAなど40名が参加しました。講師に子育て心理学協会インストラクターの鈴森あかり様をお招きし、『「ココロ貯金」で自己肯定感を高める』という演題で笑顔で子育てをするためのアドバイスをいただきました。

